

中学校自由選択制のご案内

～令和7年度に朝霞市立中学校1年生に入学する予定の児童が対象です～

第五中学校

第二中学校

第三中学校

第一中学校

第四中学校



朝霞市キャラクター
ぼぼたん

【問合せ先】朝霞市教育委員会教育管理課
電話 463-0793(直通)
463-1111(代表) 内線2442

各中学校の概要、教育方針、部活動、学校公開日等掲載しておりますのでご覧ください。

中 学 校 共 通 紹 介

◆学校公開日等について

学校名	住 所	電話番号	7年度 入学者 定員数	学 校 公 開 日	
	ホームページアドレス			期 日	時 間
朝一中	大字膝折2-31	461-0076	30人	10月28日(月)～11月1日(金) ※11月1日(金)は合唱コンクールのため公開は保護者のみの予定	午前8時55分～午後4時30分
	http://www.asakadai1chu.city-asaka.ed.jp/				
朝二中	大字岡199	461-6540	20人	10月26日(土)～11月1日(金) ※11月1日(金)合唱コンクールリハーサルは、保護者のみの限定公開の予定です。 公開内容等の変更についてはHPでお知らせします。	午前8時50分～午後4時30分
	http://www.asakadai2chu.city-asaka.ed.jp/				
朝三中	大字溝沼1043-1	464-7575	20人	①10月23日(水) ②10月24日(木) ③10月26日(土)	①②午前8時45分～午後4時30分(部活動含む) ③午前8時45分～午後0時35分
	http://www.asakadai3chu.city-asaka.ed.jp/				
朝四中	栄町5-1-60	466-4711	30人	10月28日(月)～11月1日(金) ※11月1日(金)の合唱コンクールは、保護者のみ公開とさせていただきますのでご了承下さい。	午前8時50分～午後4時30分
	http://www.asakadai4chu.city-asaka.ed.jp/				
朝五中	大字宮戸1580	471-2236	50人	10月29日(火)～11月1日(金)	午前8時50分～午後4時30分
	http://www.asakadai5chu.city-asaka.ed.jp/				

◆生徒数・学級数について(本年5月1日現在)

学校名	1年生		2年生		3年生		特別支援学級		合 計	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
朝一中	308	8	301	8	290	8	27	5	926	29
朝二中	243	7	281	8	226	6	12	2	762	23
朝三中	243	7	251	7	225	6	8	3	727	23
朝四中	199	5	194	5	228	6	4	1	625	17
朝五中	101	3	110	3	118	3	5	2	334	11

◆昨年度入学者自由選択申込み状況について

学校名	定員数	申込者数	入学者数
朝一中	30	67	67
朝二中	20	40	40
朝三中	20	5	5
朝四中	30	5	5
朝五中	50	26	26

◆中学校の通学区域

学校名	通 学 区 域
朝一中	本町1丁目全域、本町2丁目(5番～12番、13番1号～37号・52号・14番～27番)、幸町全域、膝折町全域、泉水1丁目(1番～7番)、溝沼1丁目(1番～4番、5番23号から34号)、溝沼2丁目(1番～2番、3番28号～37号)、青葉台1丁目(10番)、大字膝折全域
朝二中	朝志ヶ丘全域、北原全域、西原全域、浜崎1丁目～3丁目全域、浜崎4丁目(1番～11番、13番・14番)、大字浜崎(1番地～213番地、219番地～280番地、651番地～683番地)、大字溝沼(1237番地～1353番地、1422番地)、岡全域、大字岡全域、根岸台1丁目(7番～11番)、根岸台2丁目～3丁目全域、大字根岸全域(620番地～715番地を除く)、大字台全域(334番地～359番地を除く)、田島全域、大字田島全域(101番地、228番地を除く)、大字下内間木113番地～121番地
朝三中	西弁財全域、東弁財全域、三原全域、泉水1丁目(8番)、泉水2丁目～泉水3丁目全域、大字浜崎684番地～725番地、溝沼1丁目(5番11号～18号、6番～7番)、溝沼2丁目(3番1号～27号、3番38号～40号、4番～12番)、溝沼3丁目～7丁目全域、大字溝沼432番地～1236番地
朝四中	本町2丁目(1番～4番、13番38号～51号)、本町3丁目全域、仲町全域、根岸台1丁目(1番～6番)、根岸台4丁目～8丁目全域、栄町全域、青葉台1丁目(1番～9番)
朝五中	宮戸全域、大字宮戸全域、浜崎4丁目(12番)、大字浜崎387番地～390番地、大字田島(101番地、228番地)、大字上内間木全域、大字下内間木全域(113番地～121番地を除く)、大字根岸620番地～715番地、大字台334番地～359番地

朝霞市立朝霞第一中学校

ASAKA 1st Junior High School



〒351-0013

朝霞市大字膝折2番地の31

TEL 048-461-0076

FAX 048-467-4741

学校教育目標

【校訓】 自立 貢献 信頼

○自ら学ぶ生徒(知) ○思いやりのある生徒(徳) ○健康に努める生徒(体)

目指す学校像

希望を胸に
未来へ
前進する学校

目指す生徒像

夢を実現する一中生

目指す教師像

- 一人一人の生徒を考え、情熱と使命感を持って指導できる教師
- 専門職としての誇りを持ち、生涯学び続ける教師
- 調和と協調を大切にし、個性を創造的に発揮する教師

学校経営方針

- (1) 全教職員の創意と知恵を活かしながら、学校教育目標の具現化を図る。
- (2) 生徒理解に立脚した教育活動を実践し、生徒との信頼関係を構築する。
- (3) 生徒一人一人が自分のよさに気づき、他者と認め合える教育活動を展開する。
- (4) 生徒が夢の実現に向けて一層の努力ができるよう、教育環境を整備する。
- (5) 家庭や地域と連携を深め、地域に根ざした信頼される学校づくりに努める。

学校経営上の重点目標

- (1) 学習指導の充実
- (2) 生徒指導の充実
- (3) 教育相談の充実
- (4) 道徳教育の充実
- (5) 進路指導・キャリア教育の充実
- (6) 特別活動の充実
- (7) 健康教育の推進と体力の向上
- (8) 安心・安全な学校づくりの推進
- (9) 家庭や地域と連携を図った教育活動の充実
- (10) 教育公務員としての自覚を持った教員の育成
- (11) 働き方改革の推進

部活動(令和6年度)

剣道部 男子ソフトテニス部 女子ソフトテニス部
陸上競技部 サッカー部 ソフトボール部 野球部
男子バスケットボール部 女子バスケットボール部
女子バレー部 卓球部 バドミントン部 水泳部
吹奏楽部 囲碁・将棋部 家庭科部
演劇部 美術部 科学部(5年度より募集停止)
フライングディスク部(特別支援学級)

充実の学校施設・設備



多様な教育活動

令和6年度朝霞第二中学校グランドデザイン

学校教育目標

目指す学校像

埼玉県教育振興基本計画
豊かな学びで未来を拓く埼玉教育
朝霞市教育振興基本計画
心豊かに 生きる力をはぐくむ
朝霞の教育

そうよう
《双葉》
構図は双葉、「伸
びゆく二中」を表
す。生徒は可能性
を秘めた若い芽で
あり、この芽の成
長に願いを込めて
いる。

校訓 自治 友愛 真実



自ら学ぶ生徒
心豊かな生徒
心身を鍛える生徒
勤労を尊ぶ生徒

一人一人が輝く
活気と潤いのある学校

目指す生徒像

より良い集団づくりのために主体的に活動する生徒（自治）
思いやりを持ち、相手の立場に立って行動する生徒（友愛）
自ら考え、知識を活用し、進むべき道を探求する生徒（真実）

目指す教師像

教育に対する情熱と使命感をもつ教師
（確かな教育信条と明確な目標を持つ教師）
「子供の心」に寄り添い、「子供の心」の中に生きる教師
（生徒理解に立ち、夢と希望を語れる教師）
「専門職」としての誇りを持ち、生涯学び続ける教師
（授業で勝負できる教師 豊かな人間性を持つ教師）

自ら学ぶ生徒（知）

学習指導の充実と確かな学力の育成

- ・主体的・対話的で深い学びのある学習活動・学習支援の実施
- ・学習のめあての明確化と振り返り場面の設定
- ・ICTの活用、言語活動の充実、考え合う場面の設定
- ・一目で学習活動の内容がわかる板書の工夫
- ・家庭学習の手引き、学習シラバスの活用
- ・個に応じた指導の充実（数学の少人数指導・TT等の取組）
- ・基礎・基本の確実な定着を図るための補習
- ・生徒理解に基づく進路指導・キャリア教育の推進

心豊かな生徒（徳）

生徒の活動の充実

- ・生徒会活動や部活動及び学校・学年行事の充実
- ・彩夏祭「二中鳴子双葉」の取組

積極的な生徒指導

- ・道徳の時間の充実、いじめ根絶の取組、校則の見直し
- ・凡事徹底、リーダー育成、朝読書の取組

特別支援教育の充実

- ・「心のバリアフリー」の推進・交流教育の充実
- ・校内就学支援委員会の活性化

本年度の重点目標

- (1) 個別最適な学び・協動的な学びを踏まえた特色ある教育活動の展開
- (2) 学習指導の充実と確かな学力の育成
- (3) 生徒指導・教育相談の充実
- (4) 進路指導・キャリア教育の推進
- (5) 体力の向上と体育活動の推進
- (6) 安心・安全な学校づくり
- (7) 特別支援教育の充実
- (8) 道徳教育の充実
- (9) 学校・家庭・地域が一体となった教育力の向上
- (10) 教育公務員としての自覚を持った教職員集団の構築



運動量の確保と場の工夫

- ・新体力テストの実施
- ・昼休みの校庭、体育館開放
- ・力いっぱい運動し、思い切り汗をかく体育授業

部活動の充実

- ・効率よい活動の実施による部活動の適正化と充実

食育の推進と健康教育の充実

- ・望ましい食習慣の確立、食育授業、保健だより、歯科指導



勤労生産学習の取組

- ・「花を育て心を育てる」栽培活動の取組
- ・学級花壇、育苗ポットへの種まき、腐葉土づくり

ボランティア活動の推進

- ・黒目川清掃

望ましい勤労観・職業観の育成

- ・社会体験チャレンジ事業3days 職業体験

心身を鍛える生徒（体）

勤労を尊ぶ生徒（本校の特色）

コミュニティ・スクールの充実

- ・学校運営協議会、保護者と教師の会、保護者、地域、校区内小学校、関係諸機関等との連携
- ・小中連携推進協議会、校区ふれあい祭りの取組
- ・各種便りやHPを活用した情報発信

開かれた学校づくり



埼玉県教育振興基本計画基本理念 一豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育一

令和6年度朝霞市教育委員会重点施策

基本理念 ～心豊かに 生きる力をはぐくむ 朝霞の教育～

生徒、教職員、保護者、地域の思い、願い

- I 朝霞の次代を担う人材の育成
- II 確かな学力と自立する力の育成
- III 質の高い教育を支える教育環境の整備充実
- IV 学校を基とした家庭・地域との連携・協働の推進
- V 生涯学習活動の推進
- VI 学びを支える環境の充実
- VII スポーツ・レクリエーション活動の推進
- VIII 利用しやすい施設の提供
- IX 歴史や伝統の保護・活用
- X 芸術文化の振興

学校教育目標

- ・ 真理を求め、進んで学習する生徒
- ・ 自ら考え、責任を持って行動する生徒
- ・ 心身ともにたくましい生徒

目指す学校

一人一人が輝き みんなが「育つ」学校

《学校教育方針》

- 学校教育目標、目指す学校像を実現するために、生徒、教職員が自分らしさを組織的に発揮し、教育活動を実施する。
- 授業、行事、係・委員会活動、部活動等の学校生活で、一人一人が輝くことができる学校にする。
- わかった、できた、やれた、心が1つになったなど、体験・活動による感動を感じ、自分の「育つ」を実感できる学校にする。
- それぞれの「らしさ」を認め合い、生かし合える学校にする。



【目指す教師像】

- 1 授業に情熱を注ぎ、楽しい授業を実践する教師（わかる・できる・刺激）
- 2 生徒に寄り添い、きめ細かな指導ができる教師（学習指導は「積極的な生徒指導」）
- 3 人間的な魅力にあふれ、生徒とともに「(自らも)育つ」教師（「学び続ける教師」）
- 4 自他の「らしさ」を認め、生かし合い、自分の「らしさ」を力に変えられる教師
- 5 セルフ・マネジメントができ、心身ともに健康で逞しい教師
- 6 教育公務員として、自覚と誇りを持つ教師（教職員事故の絶無）



校章
校章の蜂は、本校のシンボルです。「蜂のように勤勉に、他の生物をおびやかすことなく平和に、他人のために、社会のために働く。このような人間を育てる。」それが開校時からの願いです。

昭和48年10月11日制定

主体的・対話的な授業



学力向上「真理を求め進んで学習する生徒」

- 1 確かな学力の向上
生徒一人一人を伸ばす指導方法の工夫 「授業の5か条」の活用
- 2 学習指導の充実
楽しい授業(わかる、できる、刺激)の実践 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の具現化
- 3 より良い学習環境の充実
自ら進んで学習に取り組む環境の整備(タブレット、AIドリル) 「指導の個別化」と「学習の個別化」の実践
- 4 インクルーシブ教育、ユニバーサルデザインを生かした学校づくり
特別な支援や配慮を要する生徒への理解を深め、一人一人の「らしさ」を力に変えられる学習環境の充実

個別最適な学び・協働的な学び



環境・美化活動



自立心「自ら考え、責任を持って行動する生徒」

- 1 自主自立の態度の育成
自治の力を高め、自分達でより良い集団を形成しようとする力を育成する＝自ら「育つ」、みんなで「育つ」
- 2 より良い集団の確立
社会的な責任を育むための基礎基本ともいえる「学校生活」が、より良いものとなるように常に自分達で見直していく。
- 3 豊かな心の育成
いろいろな人とかわる中で、自他の「らしさ」を尊重し、自己肯定感を高めながら、自ら「育つ」を実践する

生徒主体の活動(三送会)



体育大会



体力向上・健康「心身ともにたくましい生徒」

- 1 体力の向上
授業や部活動等の諸活動を通して、「わかった、できた、楽しい」を体感していく中で体力向上を図る
- 2 健康的な生活習慣の育成
生活のリズム(早寝・早起き・朝ごはん)を身につけ、健康的に生活しようとするセルフ・マネジメント能力を育成する

防災教育(避難訓練の様子)



地域振興

彩夏祭「三中ソーラン」



学校・家庭・地域が一体となった教育

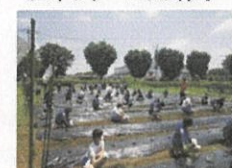
「地域とともにある学校(コミュニティスクール)」

- 1 学校運営協議会での熟議、PTAでの取組
地域の力を学校へ、学校の力を地域へ、相互の力の活用
- 2 積極的な情報発信
学校公開、学年学級懇談会、学校ホームページやtetoruの活用

※本校ホームページは、こちらからどうぞ



三中ファームの様子





朝霞市立朝霞第四中学校

昭和52年4月1日開校

目指す学校像

「生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校」

目指す生徒像

- 自ら学び、自分の考えをしっかりと持つ生徒
- 心豊かに、他者の考えにも耳を傾け、気持ちを考えられる生徒
- たくましく、自ら健康を管理する生徒
- 自らの良さに気づき、未来への羅針盤を持ちながら、のぞみつづける生徒



自ら学ぶ生徒の育成のために（知）

- 主体的、対話的で深い学びを実現する学習指導の展開
- 授業規律「四中授業スタンダード」の徹底
- A I ドリルを活用した自主学習の充実

たくましい生徒の育成のために（体）

- ICTを活用した体育授業の工夫
- 目標設定と効果の検証のための新体力テストの実施
- 心身の健康を目指した、運動習慣の定着。

心豊かな生徒の育成のために（徳）

- 全教育活動を通した、豊かな心の育成といじめの防止
- 保護者、地域、第八小学校とのつながりを深める「ふれあいまつり」の開催
- 一人一人を大切に、相互に尊重し高めあうコミュニケーション能力の育成。
- 人権意識の涵養と命の安全教育の取組の実施

のぞみつづける生徒の育成のために（夢）

- 3日間の職業体験学習の実施（1学年）
- 自ら考え、計画、行動し、判断できる力を育成する体験活動の実施。
- 自立と自己実現にむけた進路を考えるためのキャリア教育の充実
- 小学校から中学校への接続を滑らかにする小中連携推進事業の実施

【開設部活動一覧】

- ◇野球 ◇サッカー ◇陸上競技 ◇ソフトテニス（男子・女子） ◇バレーボール（女子）
- ◇バドミントン（男子・女子） ◇バスケットボール（男子・女子） ◇卓球部（男子・女子）
- ◇吹奏楽 ◇総合文化（美術 家庭科 囲碁・将棋）

【主な学校行事】令和6年度予定

1学期	4月：入学式・始業式 避難訓練 保護者会 父母と先生の会総会 部活動保護者会 5月：体育祭 6月：学校総合体育大会朝霞地区大会 7月：期末テスト 進路説明会 保護者会 終業式 三者面談
2学期	8月：始業式 9月：避難訓練 3年修学旅行 1年校外学習 生徒会本部役員選挙 10月：新人体育大会朝霞地区大会 中間テスト 合唱コンクール ふれあいまつり 学校公開週間 11月：二者・三者面談 期末テスト 12月：1・2年保護者会 3年三者面談 終業式
3学期	1月：始業式 私立高校入試 2年音楽鑑賞会 2月：1年職業体験学習 2年スキー教室 新入生保護者説明会 学年末テスト 県公立高校入試 3月：県公立高校入試追検査 3年生を送る会 球技大会 卒業証書授与式 1・2年保護者会 修了式

お問い合わせ◆朝霞市栄町5-1-60 TEL：048-466-4711 FAX：048-467-4744



朝霞市立朝霞第五中学校

目指す学校像 生徒一人一人のよさや可能性を伸ばす学校

学校教育目標

- ・進んで学習する生徒
- ・人の気持ちがわかる生徒
- ・自ら体を鍛える生徒

本年度の重点目標

生徒一人一人に応じた個別最適な学びと協働的な学びの実現
～生徒一人一台タブレット端末の効果的な活用方法の工夫・改善を通して～



本年度の基本方針

- 進んで学習する生徒(知)
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現
 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現
- 人の気持ちがわかる生徒(徳)
- 多様な価値観にふれ、多面的・多角的に考える力の育成
 - 自他の生命の尊重
 - 公共の精神の育成
- 自ら体を鍛える生徒(体)
- 体力の向上
 - 困難を乗り越え、ものごとを成し遂げる力の育成
 - 規範意識の向上
 - 防災・安全意識の向上

朝霞第五中学校の特色

生徒一人一人にきめ細やかな教育活動の実践

数学・英語の授業で、少人数指導やティームティーチングなど個に応じた指導の実施

(朝霞市教科支援員を数学・英語各2名、計4名配置)

- ① 朝学習・放課後のチャレンジ学習による基礎・基本の定着を図る指導の実施
- ② 学力向上のため数学・英語のステップアップ教室を土曜日及び長期休業中に開催(年間30回程度)



部活動(11の部活)の指導の充実

野球部 サッカー部 男子ソフトテニス部 女子ソフトテニス部
卓球部 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部
女子バレーボール部 美術部 吹奏楽部 総合文化部

特認校生徒の自転車通学を許可(必須:ヘルメット着用・定期点検・保険加入)

※但し、朝霞第三小学校区の生徒を除きます。

特認校制度を実施している朝霞第五中学校における朝霞市立中学校自由選択制(以下自由選択制とする)について

- ① 希望申請期間(特認校制度・自由選択制とも)
令和6年11月1日(金)～11月12日(火)
- ② 朝霞第五中学校区以外からの募集人数
新1年生 50人(特認校制度・自由選択制あわせて)
新2年生 20人(特認校制度のみ)
新3年生 20人(特認校制度のみ)
- ③ 特認校制度の説明会
説明会は動画配信で行います(詳細は後日お知らせします)
- ④ 学校公開のお知らせ(特認校制度・自由選択制)
期間 令和6年10月29日(火)・30日(水)・31日(木)
11月1日(金)
公開時間 午前8時50分～午後4時30分
- ⑤ 特認校制度を実施している本校では、自由選択制で入学しても生徒は全て特認校制度での入学・転入になります。

★住所 〒351-0031

朝霞市宮戸1580

★電話 048-471-2236

★ホームページアドレス

<http://www.asakadai5chu.city-asaka.ed.jp/>

朝霞第五中学校



【市内全ての小学校から本校の新1年生に入学できます。本校では、特認校の制度がありますので新2年生、新3年生も転入できます。】

中学校自由選択制について

～令和7年度に朝霞市立中学校1年生に入学する予定の児童が対象です～

朝霞市では生徒一人ひとりに「生きる力」を育み、各中学校が魅力ある学校づくりを推進するため、「中学校自由選択制」を平成19年度入学者から導入しております。通学区域の中学校(以下、「指定校」という。)以外でも、教育方針や教育課程に賛同し入学を希望する場合に、学校ごとに設けた定員の範囲内で入学を認めるものです。

◇ 対象者

朝霞市在住で、令和7年度に朝霞市立中学校1年生に入学する予定の児童が対象です。
(※特別支援学級に入学する予定の児童は、教育管理課まで直接お問い合わせください。)

◇ 選択できる範囲

朝霞市立中学校5校から1校を選択できます。

◇ 定員

本制度で入学できる通常学級の人数は、朝霞第一中学校は30人、朝霞第二中学校は20人、朝霞第三中学校は20人、朝霞第四中学校は30人、朝霞第五中学校は50人とします。(特認校制度は継続します。)ただし、学校における保有教室数と学級編制見込み数とを勘案し、定員を変更する場合があります。

◇ 申込手続き

指定校への入学を予定している方は、申込手続きの必要はありません。

指定校以外の学校を希望する場合は、申込期間内に保護者(家族)の方が電子申請(後日、QRコード及びホームページアドレスを別途通知します。)または朝霞市教育委員会教育管理課(市役所本館4階42番)へお申し込みください。

なお、申込後、希望学校を変更または取り下げできる期間があります。また、双子以上の兄弟姉妹で、同一学校に入学することを希望する方は、申込件数を1件として取り扱うことができます。

申込期間 令和6年11月1日(金)午前8時30分から12日(火)午後5時15分まで
(但し、土、日、祝日を除く。)

申込場所 朝霞市教育委員会 教育管理課(市役所本館4階 42番窓口)

変更・取り下げ受付期間 令和6年11月14日(木)から15日(金)まで
午前8時30分から午後5時15分まで

※電子申請についても、12日(火)午後5時15分までとなりますのでご注意ください。

◇ 公開抽選

申込者数が定員を超えた場合は、公開抽選(申込者が抽選を行います。)で入学者を決定いたします。公開抽選となった場合、該当者には電話連絡と抽選実施通知書を郵送いたします。

公開抽選日 令和6年11月24日(日) 午前10時から 会場未定

※公開抽選により希望の学校に当選とならなかった方は、指定校あるいは定員を超えなかった指定校以外の学校を希望することができます。

◇ 選択に当たっての留意点

- ①入学後の学校変更は原則として認めておりませんので、慎重にご検討ください。
- ②朝霞市立中学校では自転車による通学は認めておりません。(ただし、朝霞第五中学校の一定条件を満たす方は除く。)学校の選択には、通学の安全や通学距離等にも考慮しながらご検討ください。
- ③指定学校変更許可を受けている方やご入学前に転居予定のある方は、住所地で指定校が決定となりますので、指定校と申込みの可否についてご確認ください。
- ④国立・私立中学校に進学予定の方は申請できません。

◇ 制度の説明会

制度説明会をYouTube 配信します。後日、QRコード及びホームページアドレスを別途お知らせします。ご覧になれない方はホームページに資料を掲載いたします。また、ご不明点については個別にお問い合わせください。

◇ お問い合わせ先

朝霞市教育委員会学校教育部教育管理課学務係
電話 463-0793(直通) 463-1111(代表) 内線2442